



いすみ市気候危機宣言

「ゼロカーボン いすみ 地球の未来のために」

わたくしたちの住むいすみ市は、海・川・山・田園がバランス良く配置され、生物多様性に富んだ豊かな自然と、先人が築き上げてきた尊い歴史と文化のまちです。このように恵まれた環境をより良い姿で次世代へ継承することが重要です。

近年、二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスの排出による地球温暖化が原因とされる気候変動により、日本を含め世界各地で猛暑や集中豪雨による甚大な自然災害が発生し、自然の生態系、農水産業、健康、経済活動に深刻な影響を与え、その影響はさらに拡大しつつあり、気候変動はもはや気候危機ともいうべき深刻な状況になっています。

そこで、本市はここに「気候危機宣言」を行うとともに、地球の未来を明るく、かけがえのないふるさとを未来の子どもたちに繋ぎ、持続可能な社会の実現に向け、率先して脱炭素への取り組みを強化し、市、市民、事業者が共に2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことを宣言します。

令和7年(2025年)10月19日



いすみ市長

太田 洋